

## 【進路総合（大学）】大学入試の過去問演習について

大学入試で共通テストや国公立2次、私立入試を受験する皆さんへのアドバイスをまとめました。各自の状況に応じて変わる部分もあるかと思いますが、共通する部分も多いはず。以下を参考にしながら、入試本番に向けた準備を進めてください。知識や思考力だけでなく、精神面での準備も重要です。「チーム八高」で乗り越えましょう。

### 1. 学習スケジュール（目安）

- 目標設定（4月～）
  - ☞ 共通テスト・第一志望・第二志望以下の過去問をそれぞれ1回解き、**どんな問題が出るのか**知った上で学習計画を立てましょう
- 基礎養成期（7月～）
  - ☞ 基礎を身に着けるための参考書・問題集に取り組もう。最低でも3周すること
  - ☞ **どんな力（語い・文法・構文・長文など）を身に着けるためなのか**目的を明確に
- 実力養成期（10月～）
  - ☞ 第一志望・第二志望以下の過去問をそれぞれ2回解き、**到達度や今後の課題**について把握しましょう
  - ☞ **類似の問題を出題している他大学の問題**を解くのもおすすめです
  - ☞ 記述問題は担当の先生に添削を依頼しましょう。**回答に求められる内容・表現**について明確に。
- 共通直前期（12月～共通テスト前）
  - ☞ 共通テストの過去問全てに加えて、対策問題5回が最低ライン
- 直前期（共通テスト以降～）
  - ☞ 第一志望は7年分、第二志望以下は2年分の過去問を最低でも解きましょう

### 2. 学習ルーティン

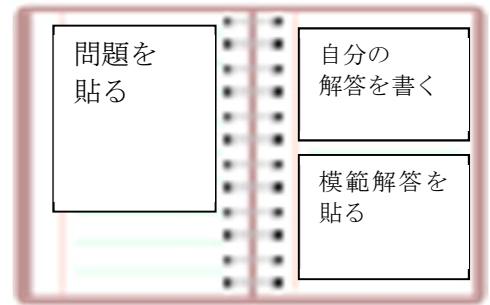
- 毎日…決まった曜日・時間帯・場所で、**基礎知識（語い・文法など）**をこつこつ積み重ねるやり方です。
- 毎週…まとまった時間が取れる週末は、**一定の時間がかかる問題（長文読解・過去問演習など）**に取り組むチャンスです。
- 毎月…**積み重ねた基礎知識や、過去問演習で印を付けた問題など**についてまとめて確認すると良いでしょう。

### 3. 過去問演習

- **大問毎に区切って以下の要領で取り組む**と、「得意・不得意が整理しやすい」「まとまった時間の取れない時にも取り組める」などメリットが大きいです。
  - ☞ 【計画】どの年度の、どの大問に「いつ」取り組むのか
  - ☞ 【演習】**時間を図って取り組みましょう**。メモしておいて、トータルで合わせた時に見直しの時間が十分に残るかどうか確認しましょう。得意教科ほど短時間で解き終わることを目標にして力を付けておくと、入試本番で心の余裕が生まれます。
  - ☞ 【解説】その問題で求められる知識などポイントを整理するために使いましょう。苦手分野は参考書・問題集に戻って基礎を確認すること。こうした**過去問（実力養成）と参考書（基礎養成）の往復**が学習の推進力を生みます。

4. 添削指導 ※英語の場合。他教科については、担当の先生に確認すること。

- ノートまたはファイルを作成すること。
- 左に問題のコピーを貼り、右に解答を書く
- 模範解答を貼る
- 教科の先生に添削を依頼
- 返却日を確認する（目安は一週間程度）
- ノートに名前を書くのを忘れずに！



5. リンク集

- 【旺文社】大学受験 パスナビ
  - ☞ <https://passnavi.evidus.com/>
  - ☞ 入試情報（入試科目・入試日程・外部検定試験利用等）
  - ☞ 過去問
- 【東進】過去問データベース
  - ☞ <https://www.toshin-kakomon.com/>
  - ☞ 過去問
- 【河合塾】Kei-Net
  - ☞ <https://www.keinet.ne.jp/>
  - ☞ 入試情報（入試難易予想ランキング表など）
- 【ベネッセ】マナビジョン
  - ☞ <https://manabi.benesse.ne.jp/>
  - ☞ 入試情報（大学難易度チェックなど）
  - ☞ 過去問